

佐賀県感染症発生動向調査週報

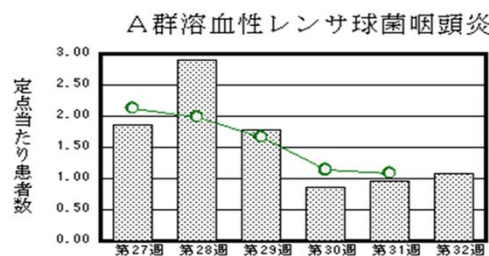
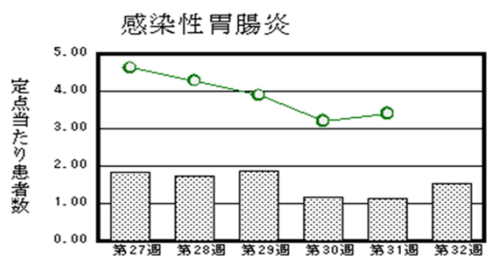
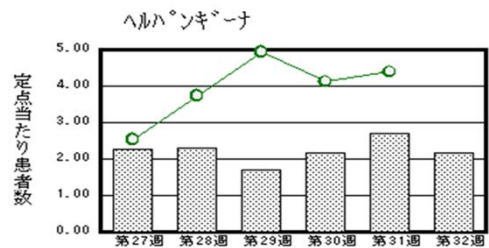
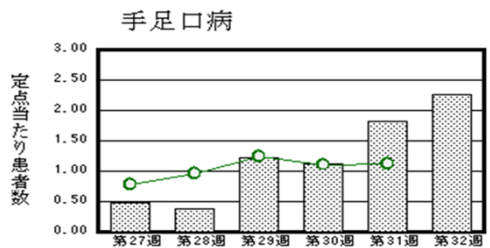
平成26年第32週 平成26年8月4日(月)～平成26年8月10日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

◆注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】① 手足口病(52名) ② ヘルパンギーナ (50名) ③ 感染性胃腸炎(35名)
 ④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(25名) ⑤ 流行性耳下腺炎(20名)
- 【腸管出血性大腸菌】1件2名(O157)の報告がありました。全国では、大規模な食中毒事例が報告されています。食品(肉類や野菜類)の取り扱いに注意しましょう。また下痢症状があるときは、早めに医療機関を受診しましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/o157.1008/1570705.html>
- 【手足口病】患者報告数は増加(42名→52名)し、定点当たりの患者報告数は2.26となりました。手足口病は、口の中や、手足などに水疱性の発疹が出るウイルス感染症です。子どもを中心に、主に夏に流行します。手洗いの励行で感染予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/teasikutibyoutopicst.html>
- 【ヘルパンギーナ】患者報告数はやや減少(62名→50名)し、定点当たりの患者報告数は2.17となりました。うがいや手洗いの励行で感染予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/herpam/topicsh.html>



※棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

◆全国版感染症週報(IDWR) 2014年第30週号(7月21日～7月27日)要点

・ 発生動向総覧	<第30週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第23週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い／その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<西アフリカ諸国におけるエボラ出血熱の流行 2014年> 現地では他人の体液や、感染者の体液に接触した可能性のある物品にできるだけ触れないようにし、手洗いを含む注意深い衛生手技を実践することが重要である
・ 感染症関連情報	病原体情報(速報記事、分離・検出情報)／海外感染症情報／その他
・ 速報	<今週は該当記事はありません>
・ 読者のコーナー	<今週は該当記事はありません>

※詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症:O157)	
患者 (住所又は所在地)	*1名:小学生低学年女児 (佐賀中部保健福祉事務所管内)	
無症状病原体保有者	*1名	
感染原因・感染経路	経口感染	
平成26年届出累計	39名(今週2名)	
平成25年	同期累計	39名
	届出累計	69名

*同居家族です。

◆佐賀県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)]

平成26年第**32**週

平成26年8月4日(月)～平成26年8月10日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第31週)
		インフルエンザ (39)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)						
小児科 (23)	RSウイルス感染症		2 0.67		13 4.33	3 0.60	18 0.78		446 0.14
	咽頭結膜熱	3 0.38	2 0.67	2 0.50	1 0.33		8 0.35	8 0.35	1,880 0.60
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 0.50	4 1.33	3 0.75	8 2.67	6 1.20	25 1.09	22 0.96	3,427 1.09
	感染性胃腸炎	16 2.00	4 1.33	2 0.50		13 2.60	35 1.52	26 1.13	10,728 3.41
	水痘	3 0.38	2 0.67	8 2.00	1 0.33	1 0.20	15 0.65	12 0.52	2,018 0.64
	手足口病	4 0.50	12 4.00	7 1.75	15 5.00	14 2.80	52 2.26	42 1.83	3,516 1.12
	伝染性紅斑					3 0.60	3 0.13	3 0.13	657 0.21
	突発性発しん	2 0.25	3 1.00	3 0.75	5 1.67	5 1.00	18 0.78	19 0.83	1,937 0.62
	百日咳								48 0.02
	ヘルパンギーナ	12 1.50	8 2.67	8 2.00	9 3.00	13 2.60	50 2.17	62 2.70	13,838 4.39
	流行性耳下腺炎	1 0.13			12 3.00	6 2.00	1 0.20	20 0.87	19 0.83
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								19 0.03
	流行性角結膜炎							1 0.25	475 0.69
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								12 0.03
	無菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17		25 0.05
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50		1 1.00	2 2.00		4 0.67	1 0.17	111 0.24
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								2 0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)								5 0.01

※インフルエンザは、小児科定点+内科定点。

※細字は定点当たり患者数

◆佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成26年第32週 平成26年8月4日(月)～平成26年8月10日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イ ンフルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性 胃腸炎 (ロタウイル スに限る)	
0～5ヶ月		0～5ヶ月	1	1						1		2		0～5ヶ月				1				
6～11ヶ月		6～11ヶ月	1	4		4	1	5		6		5		6～11ヶ月								
1歳		1歳	15			9	3	14		10		18		1歳								
2歳		2歳	1	1	2	4	3	6		1		7	4	2歳								
3歳		3歳			3	3	4	9	1			4	2	3歳						1		
4歳		4歳			3	2	2	8				3	1	4歳								
5歳		5歳		1	5			8				7	5	5歳								
6歳		6歳		1	3	6						3	2	6歳						1		
7歳		7歳			1		1					1		7歳								
8歳		8歳			5	1		1	2				3	8歳								
9歳		9歳				2	1						2	9歳						1		
10歳～14歳		10歳～14歳			1	1							1	10歳～14歳						1		
15歳～19歳		15歳～19歳				1								15歳～19歳								
20歳～29歳		20歳以上			2	2		1						20歳～29歳								
30歳～39歳														30歳～39歳								
40歳～49歳														40歳～49歳								
50歳～59歳														50歳～59歳								
60歳～69歳														60歳～69歳								
70歳～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合計		合計	18	8	25	35	15	52	3	18		50	20	合計					1	4		
前期計		前期計		8	22	26	12	42	3	19		62	19	前期計		1				1		
当期間/前	***	当期間/前	***	1	1.14	1.35	1.25	1.24	1	0.95	***	0.81	1.05	当期間/前	***		***	***		4	***	***
増減数		増減数	18		3	9	3	10		-1		-12	1	増減数		-1			1	3		

***は前期計が"0"のとき

